



2020年10月1日

各 位

会 社 名 株式会社 ワ ッ ツ
代 表 者 名 代表取締役社長 平 岡 史 生
(コード番号：2735 東証第一部)
問 合 せ 先 常務取締役経営企画室長 森 秀 人
電 話 番 号 06-4792-3280 (代)

業績予想の修正及び個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年7月10日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました2020年8月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じる見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年8月期通期連結業績予想数値の修正（2019年9月1日～2020年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 52,350	百万円 1,480	百万円 1,430	百万円 580	円 銭 43.29
今回修正予想 (B)	52,795	1,768	1,731	774	57.80
増減額 (B-A)	445	288	301	194	
増減率 (%)	0.9	19.5	21.1	33.5	
(ご参考) 前期実績 (2019年8月期通期)	51,399	716	656	70	5.26

(修正の理由)

当期の連結業績につきましては、100円ショップ事業において、100円以外の価格帯の商品導入効果や巣ごもり消費関連の需要増加等により既存店売上高は好調に推移しております。7月以降は既存店売上高の伸びが前期比100.0%程度に落ち着く前提としておりましたが、7月は106.2%、8月は105.0%と引き続き好調に推移したことから、売上高は計画を上回る見込みであります。一方で、販売費及び一般管理費は計画通りに推移しているため、営業利益、経常利益についても、計画を上回る見込みであります。本日公表いたしました「特別損失（連結・個別）の計上に関するお知らせ」のとおり、事業整理損の追加計上はあったものの、上記の要因により、親会社株主に帰属する当期純利益は計画を上回る見込みであります。

2. 2020年8月期通期個別業績と前期実績値との差異（2019年9月1日～2020年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前期実績値 (A) (2019年8月期)	百万円 31,959	百万円 923	百万円 845	百万円 △518
当期実績値 (B) (2020年8月期)	32,595	1,064	960	132
増減額 (B-A)	636	141	115	650
増減率 (%)	2.0	15.3	13.7	—

(差異の理由)

主な要因は、前期の個別決算において、関係会社株式評価損 424 百万円及び関係会社貸倒引当金繰入額 483 百万円を特別損失として計上しており、当期は前期に比べ特別損失が減少したためであります。

注) 本資料の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって業績予想値と異なる場合があります。

以 上